

介護介護福祉士養成施設(専門学校)における外国人 の戦略的受け入れに関わる取り組み報告

9/14(火) 11:00～(NQF研究会)

担当 志田秀史(滋慶教育科学研究所)

自己紹介

志田秀史/Hidefumi Shida 博士(公共政策学)、専門社会調査士

昭和61年4月 神奈川県社会福祉事業団 主事(～平成5年3月)

平成5年4月 学校法人滋慶学園 東京福祉専門学校教職員。その後、医療
専門課程、農業専門課程専門学校教職員を経験(～平成21年
3月)

平成21年4月 滋慶学園本部 教育局長、教育改革センター長(～平成26年3月)

平成26年4月 九州大学大学院人間環境学研究院 第三段階教育論講座准教授
(～平成27年3月)

平成27年4月 九州大学大学院人間環境学研究院 第三段階教育研究センター
准教授(～平成30年3月)

平成30年4月 滋慶教育科学研究所 職業人教育研究センター長

令和3年6月 学校法人敬心学園 職業教育研究開発センター特別研究員

本報告の構成

1. 介護分野における外国人留学生の推移
2. 養成施設（専門学校）ルート（外国人介護人材受入れの仕組みより）
3. 外国人入学受け入れ及び卒業後の状況
（滋慶学園、埼玉福祉学園（現東京滋慶学園））
4. 国際通用性のある外国人戦略的受け入れ
に関する戦略事例（敬心学園）
5. 介護分野の学習成果マトリクス策定事例の紹介
（九州大学第三段階教育研究センター 研究プロジェクト）

1. 介護分野における外国人留学生の推移

第197回国会（臨時会）において、2016年11月28日、「出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律」（2016年法律第88号）が公布され、介護福祉士養成施設を卒業して介護福祉士国家資格を取得した外国人留学生に対して、国内で介護福祉士として介護または介護の指導を行う業務に従事することを可能とする**在留資格「介護」**が新たに創設され、2017年9月1日から施行された。

我が国の超高齢社会における介護福祉人材養成の必要性に伴い、外国人留学生は、2020年度、2,395人となり、2016年度の257人と比べて**9.3倍**となっている（介護福祉士養成施設協会、2020）。以上、専門学校における介護分野養成課程の外国人留学生は急増している。

1. 介護分野における外国人留学生の推移

介護福祉士養成施設への外国人留学生 ()は回答校数

年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
外国人留学生数	94 (9)	257 (15)	591 (16)	1142 (20)	2037 (26)	2395 (20)

(外国人留学生の主な出身国)

平成 28 年度：ベトナム 114 人、中国 54 人、ネパール 35 人、フィリピン 28 人、ほか 10 か国から 26 人

平成 29 年度：ベトナム 364 人、中国 74 人、ネパール 40 人、フィリピン 35 人、韓国 23 人、ほか 11 か国から 55 人

平成 30 年度：ベトナム 542 人、中国 167 人、ネパール 95 人、インドネシア 70 人、フィリピン 68 人、スリランカ 47 人、ミャンマー 34 人、インド 33 人、韓国 31 人、モンゴル 19 人、カンボジア 12 人、ほか 9 か国から 24 人

令和元年度：ベトナム 1,047 人、中国 212 人、ネパール 203 人、フィリピン 163 人、インドネシア 106 人、ミャンマー 99 人、スリランカ 95 人、韓国 28 人、モンゴル 18 人、ほか 17 か国から 66 人

令和 2 年度：ベトナム 1,015 人、ネパール 304 人、中国 285 人、フィリピン 274 人、インドネシア 153 人、ミャンマー 110 人、スリランカ 93 人、ブータン 42 人、モンゴル 29 人、バングラデシュ 22 人、ほか 10 か国から 68 人

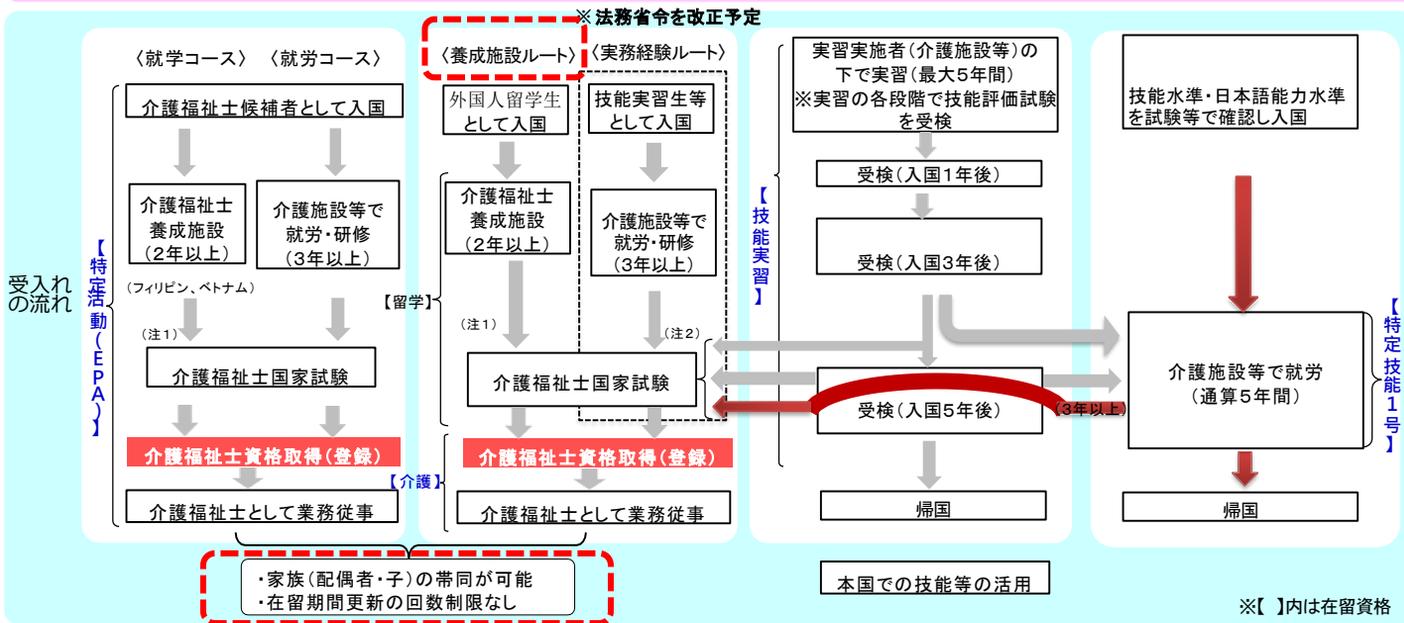
※ベトナムが多い

(上記は日本介護福祉士養成施設協会調査による回答校の集計値)

2. 養成施設(専門学校)ルート

外国人介護人材受入れの仕組み

	EPA (経済連携協定) (インドネシア・フィリピン・ベトナム)	在留資格「介護」 (H29. 9/1~)	技能実習 (H29. 11/1~)	特定技能1号 (H31. 4/1~)
制度趣旨	二国間の経済連携の強化	専門的・技術的分野の外国人の受入れ	本国への技能移転	人手不足対応のための一定の専門性・技能を有する外国人の受入れ



(注1)平成29年度より、養成施設卒業生も国家試験合格が必要となった。ただし、平成33年度までの卒業生には卒業後5年間の経過措置が設けられている。

(注2)「新しい経済対策パッケージ」(平成29年12月8日閣議決定)において、「介護分野における技能実習や留学中の資格外活動による3年以上の実務経験に加え、実務者研修を受講し、介護福祉士の国家試験に合格した外国人に在留資格を認めること」とされており、現在、法務省において法務省令の改正に向けて準備中。

2. 外国人入学受け入れ及び卒業後の状況

※全国において最も定員数の多い学校

学校名	インタビュー	特徴	外国人留学生率
滋慶学園 東京福祉専門学校	外国人留学生支援センター長 副センター長 (2020年8月)	介護福祉科(2年制、総定員220名) (2年間学費) 220万円 (2020年度の外国人留学生の出身国と人数) 中国14名、ベトナム12名、ネパール11名、 フィリピン8名、スリランカ3名、 バングラデシュ3名、タイ2名、台湾2名、 モンゴル1名、ロシア1名、ミャンマー1名 計57名	25.9%

2. 外国人入学受け入れ及び卒業後の状況 【東京福祉専門学校】

(1) 入学受け入れ状況

すべて、日本国内の日本語学校からの入学

「入学時に6ヶ月以上日本語教育を受けており、出席率が良好である者」という入学資格で受験・入学する者が多い。

日本語能力検定2級取得入学者はいない。

(2) 奨学金

①自治体奨学金

介護福祉士育成給付金、介護福祉士就学資金貸付制度、介護施設等による外国人留学生受け入れ支援事業補助金等、ほとんどの学生が利用している。

②企業奨学金

現在10社と連携中（学費支援し、就労3年義務付けという制度）

2. 外国人入学受け入れ及び卒業後の状況 【東京福祉専門学校】

(2) 卒業後の状況

今までの外国人留学生の卒業生数	進路内訳	人数
150名	日本国内介護施設	147名
	進学(大学院)	3名
	起業	1名

2. 外国人入学受け入れ及び卒業後の状況

学校名	インタビュー	特徴	外国人留学生率
埼玉福祉学園 埼玉福祉保育医療専門学校	副学校長 教務部長 (2020年8月)	介護福祉科(2年制、総定員80名) (2年間学費) 250万円 (2020年度の外国人留学生の出身国と人数) インドネシア10名、ベトナム5名、 フィリピン3名、ミャンマー2名、 計20名	25.0%

2. 外国人入学受け入れ及び卒業後の状況

【埼玉福祉保育医療専門学校】

(1) 入学受け入れ状況

ほぼ、与野学院日本語学校からの入学（連携契約をしている）である。
全員「日本語能力検定2級取得者」という入学資格で受験・入学する。

(2) 奨学金

①自治体奨学金

介護福祉士育成給付金、介護福祉士就学資金貸付制度、介護施設等による外国人留学生受け入れ支援事業補助金等、多くの学生が利用している。

②企業奨学金

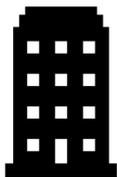
現在1社と連携中（学費支援し、就労3年義務付けという制度）

三者の連携により外国人留学生支援体制を構築

[介護福祉士養成]

埼玉福祉保育医療専門学校

[介護施設]



アルバイト就労受け入れ
→就職
企業奨学金支給



毎年、与野学院日本語学校から
埼玉福祉保育医療専門学校へ
入学

[外国人留学生採用・在留管理]

[日本語能力・社会適応教育]

[介護施設運営・外国人採用支援・不動産
株)メディカルシステムサービス

[日本語学校]
与野学院日本語学校

2. 外国人入学受け入れ及び卒業後の状況 【埼玉福祉保育医療専門学校】

(2) 卒業後の状況

今までの外国人留学生の卒業生数	進路内訳	人数
14名	日本国内介護施設	14名
	その他	0名

3. 国際通用性のある外国人戦略的受け入れ に関わる戦略事例(敬心学園)

学校名	インタビュー	特徴	外国人留学生率
敬心学園 日本福祉教育専門学校	理事長 及び理 事長補 佐 (2020 年7月)	介護福祉科(2年制、総定員160名) (2年間学費) 2,210,000円 (2020年度の外国人留学生の出身国と人数) 中国、インドネシア、ベトナム、ミャンマー、 フィリピン、韓国、台湾 (人数聞き取りできず)	(聞き取り できず)

- 中国社会福利养老服务协会と提携し、その協会を通じて中国人留学生が毎年入学してきている。
- その他、現在提携しているベトナム人材紹介・育成会社から、ベトナム人留学生の紹介を受けている。

3. 国際通用性のある外国人戦略的受け入れ に関わる戦略事例(敬心学園)

(敬心学園及びインドネシア大学看護学部が共同研究開発した事例)



国内初の介護資格認定機関 セルナジャヤ、日本で就労機会増

総合人材サービスを展開するアウトソーシング(東京都千代田区)のインドネシア法人、OSセルナジャヤインドネシアは9日、国内初となる政府公認の介護資格認定機関「介護ライセンスセンター(KLIC)」を開院した。認定合格者は、最も基礎的な「エントリーレベル」の介護ライセンスが取得できる。今後は資格の資格や介護の実務経験がなくても、介護ライセンスがあれば介護技能実習生として日本に送り出す、日本へ就労機会も生まれる。介護人材の不足が深刻化している日本にとっては、外国人介護士の受け入れ拡大が期待できる。



「KLICで介護資格認定者は、最優秀の介護士として日本の就職機会を増やすことができる。インドネシアの介護士は(右から2人目)ら9日、ジャカルタ (NNA提供)

OSセルナジャヤの高級社長によると、日本が介護職能で外国人技能実習生を受け入れるには、日本活動法の改正、(1)介護資格としての実務経験があること(2)看護学校を卒業、または看護資格を所持していること(3)実務による介護認定を受けていることの一のいずれかの条件を満たしている必要がある。「インドネシアではこれまで(1)も(2)も(3)も満たさない介護従事者が多かったが、KLICで資格を取らずには介護士として日本へ送ることができる。世界的に見てもレベルが高い日本の介護を短期間で学べる学ぶことができる」と強調した。

将来は上級レベルの資格証発行も

KLICは、OSセルナジャヤが昨年9月に首都ジャカルタに開設した介護総合専門の技能実習生研修センター内に開設した。KLICで取得するテキストや指導マニュアルは、日本で研修生などの実務経験をjikei.ac.jpで公開している敬心学園、敬心学園(東京都新宿区)が作成した。実技試験の評価も敬心学園が担当する。約100時間の講習を

受け、筆記や実技試験の両方を共に合格者には「エントリーレベル」の介護ライセンスを発行する。当所にはOSセルナジャヤのセンターで研修を受ける実習生を対応するが、将来的には外部の受験生にも門戸を開く。今後必要ならば日本に初年度研修生相当の「ベシックレベル」や、現場リーダー相当の「アドバンスレベル」の資格証発行も検討している。アウトソーシングが拠点を増やしている介護現場に就労することも計画する。

就業が期待できる。日本では約30歳以上の37万7,000人の介護人材不足が予想されている。高級社長は、インドネシアは人口の多さや濃厚な人材から介護人材としてのポテンシャルが高いが、学校や職能研修が不足しているため、研修期間や実務経験(年数)が生じやすかったと指摘。「このギャップを埋めることで日本の介護現場に貢献できる。帰国後にリーダーになれる人材を育成しインドネシアの経済発展にも寄りたい」と語った。



日本の介護現場に送り出される研修生らを受講する実習生指導員ら(前列左)ら9日、ジャカルタ

開学式に出席した上級介護資格訓練・生産性向上部門の代表

インドネシアは、2018年3月9日、国内初となる政府(国家資格庁)公認の介護資格検定機関「介護ライセンスセンター(KLIC)」を開設した。認定合格者は、最も基礎的な「エントリーレベル」の介護ライセンスが取得できる。今後は看護の資格や介護の実務経験がなくても、介護ライセンスがあれば介護技能実習生として日本に送り出せ、日本で就労機会も生まれる。介護人材の不足が深刻化している日本にとっては、外国人介護士の受け入れ拡大が期待できる。

テキストや指導マニュアルは、学校法人、敬心学園(東京都新宿区)が作成した。実技試験の評価も敬心学園が担当する。約100時間の講習を行い、筆記や実技試験の結果を基に合格者には「エントリーレベル」の介護ライセンスを発行する。今後需要があれば日本の実務者研修相当の「ベシックレベル」や、現場リーダー相当の「アドバンスレベル」の資格証発行も検討していく。

3. 国際通用性のある外国人戦略的受け入れ に関わる戦略事例(敬心学園)

介護の学習成果マトリクス

学位・資格レベル	介護の資格レベル	学修成果—職業コンピテンシー				【職業】 各レベル の目標と なる職業 的役割
		知識	技能	態度	応用	
8. 博士又は同等以上						
7. 修士又は専門職学位	マネジャー					
6. 学士又は高度専門士	認定介護福祉士 (アドバンス)					
5. 短期大学士、専門士等	介護福祉士 (スタンダード)					
4. 専門学校1年課程等	実務者研修 (ベーシック)					
3. 高校卒等	初任者研修 (エントリー)					

※創設されたインドネシア介護ライセンスは、エントリーレベルである。
今後スタンダード、アドバンスを検討するとのこと。

マトリクスは、吉本 (2020) 「キャリアを拓く学びと教育」, p,69より引用

4. 介護分野の学習成果マトリクス策定事例

文部科学省・平成29年度『専修学校による地域産業中核的人材養成事業』

九州大学第三段階教育研究センター

【研究プロジェクト名】

「職業資格・高等教育資格枠組みを通したグローバルな専門人材養成のためのコンソーシアム」

（研究概要）

専門学校等における質の高い教育のあり方についての研究を取りまとめたものである。

特に専門学校における現在の教育プログラムを分析しながら、7分野での到達すべき学習成果目標を共通の枠組み（知識・技能・態度・応用）によって記述する開発をすすめ、学習成果マトリクス策定の検討を行った。**介護分野には敬心学園が参画した。**

4. 介護分野の学習成果マトリクス策定事例

レベル	組織内の役割	知識	技能	態度	応用
アドバンス (レベル6)	フロアリーダー・ユニットリーダー	<p>介護に関する包括的な知識を有している</p> <p>老年医学や老年精神医学、障害、リハビリテーション、自立支援等、関連する医学領域に関する知識を有している</p> <p>現場で展開する最新の介護サービスや介護用具等の知識及びロボットやITを介護に活用する先進的な知識を有している</p> <p>地域の介護保険制度や介護報酬、医療福祉政策等に関する知識を有している</p> <p>介護に関わるリスクマネジメント、安全・衛生管理、労働法規に関する知識を有している</p>	<p>生活支援・相談援助等に関する高度かつ熟練のスキルを有している</p> <p>ケアや利用者サービスに関する想定しがたい問題やトラブル等にも対応することができる</p> <p>職員のメンタルヘルスに対応する基本的なスキルを有し、「ケアする人のケア」ができる</p>	<p>管轄組織の運営に関し、現場責任を負っていることを自覚し、実行責任・説明責任・結果責任を果たしている</p> <p>常に自律的に判断し、行動している</p> <p>日常業務・サービス等の改善や革新の取り組み、部下の育成等に主体的なリーダーシップを発揮している</p>	<p>介護にかかわる一連の過程に関し、責任者としてPDCAを回している</p> <p>日常業務の有効性・効率性や介護サービス品質を自己点検・評価し、コスト視点を持ちながら、改善に取り組んでいる</p> <p>仕事・役割の付与、動機づけ、スーパーバイズ（指導・助言）、評価等を通じて部下を育成し、職場目標の達成に取り組んでいる</p> <p>他の職種のスタッフに働きかけ、高品質なサービス提供に向けての連携を進めている</p> <p>地域包括ケアにかかわるシステム及び公助・共助・互助・自助の考え方を理解し、取り組みを実践している</p>
スタンダード (レベル5)	サブリーダー	<p>介護業務全般に関し、原理原則となる知識を有している</p> <p>介護実践に必要な介護技術の根拠となる理論及び介護保険や報酬に関する制度の基本的な知識を有している</p> <p>介護における安全の確保に関する知識、介護者の心身の健康管理に関する知識を有している</p>	<p>例外的な対応を要する案件であっても、被介護者の状態や状況に応じた介護を行うことができる</p> <p>被介護者やその家族等への精神的支援や援助のために、現状や支援内容に関し、適切に説明し、理解を得ることができる</p> <p>自立支援介護に関する基本的なスキルを有し、実践活用できる</p>	<p>ケアスタッフの監督・指導に関する責任を自覚している</p> <p>職場の問題発見・改善等に、主体的かつ率先した取り組みを行っている</p>	<p>ケアスタッフの仕事・役割の付与及び監督・指導を行っている</p> <p>日常業務を通じて、ケアやサービスの問題点を発見し、その改善・解決に取り組んでいる</p> <p>施設や職場を明るく活気のある場にするための工夫や改善に取り組んでいる</p>
ベーシック (レベル4)	ケアスタッフ	<p>介護に関することからだのしくみの基本的な知識を有している</p> <p>介護に関する基本的な視点（生活機能分析、生活の質、ノーマライゼーション）について理解し、被介護者の権利を擁護するための制度に関する知識を有している</p>	<p>通常の介護対応範囲内において、利用者の状況に合わせた介護を行うことができる</p> <p>被介護者やその家族との円滑なコミュニケーションを選び、良好な関係を構築することができる</p>	<p>任された業務に関し、できる限り自ら判断することを中心付けて取り組んでいる</p> <p>任された業務は最後までやり遂げる責任を自覚している</p>	<p>定型業務について、自らの知識・技能を的確に活用して、完全に遂行している</p> <p>非定型業務について必要に応じ、指示を仰ぎながら遂行している</p>
エントリー (レベル3)	ケアスタッフ（アシスタント）	<p>介護に関する知覚的・基礎的な知識を有している</p> <p>介護者としての役割と責任について理解し、手順に従って介護を行うことの重要性を理解している</p>	<p>生活介助や支援等にかかわる定型の難易度が低い業務を遂行することができる</p> <p>被介護者やその家族への挨拶、介助前の声掛け、傾聴等の基本的なコミュニケーションができる</p>	<p>挨拶、呼びかけへの返事、感謝、お詫び等、他者とのかわりに関する基本的な態度・マナーが身についている</p> <p>他者との協働に必要な素直な態度、協調的姿勢、誠実さ等を持っている</p>	<p>定型業務を管理・監督者の監督の下、決められた手順に従い遂行する</p>

4. 介護分野の学習成果マトリクス策定事例(知識)

	レベル	組織内の役割	知識
アドバンス (大卒) 認定介護福祉士 500h	アドバンス (レベル6)	フロアリーダー・ユニットリーダー	<p>介護の関する包括的な知識を有している</p> <p>老年医学や老年精神医学、障害、リハビリテーション、自立支援等関連する医学領域に関する知識を有している</p> <p>現場で展開する最新の介護サービスや介護用具等の知識及びロボットやICTを介護に活用する先進的な知識を有している</p> <p>最新の介護保険制度や介護報酬、医療福祉政策等に関する知識を有している</p> <p>介護に関わるリスクマネジメント、安全・衛生管理、労働法規に関する知識を有している</p>
スタンダード (短大、専門卒) 介護福祉士1850h	スタンダード (レベル5)	サブリーダー	<p>介護業務全般に関し、原理原則となる知識を有している</p> <p>介護実践に必要な介護技術の根拠となる理論及び介護保険や報酬に関する制度の基本的な知識を有している</p> <p>介護における安全の確保に関する知識、介護者の心身の健康管理に関する知識を有している</p>
ベーシック (専門1年修了)実務者 研(450h)	ベーシック (レベル4)	ケアスタッフ	<p>介護に関するところとからだのしくみの基本的な知識を有している</p> <p>介護に関する基本的な視点(生活機能分類、生活の質、ノーマライゼーション)について理解し、被介護者の権利を擁護するための制度に関する知識を有している</p>
エントリー (高卒) 初任者研修 (130h)	エントリー (レベル3)	ケアスタッフ (アシスタント)	<p>介護に関する初歩的・基礎的な知識を有している</p> <p>介護者としての役割と責任について理解し、手順に従って介護を行うことの重要性を理解している</p>

4. 介護分野の学習成果マトリクス策定事例(技能)

	レベル	組織内の役割	技能
アドバンス 大卒	アドバンス (レベル6)	フロアリーダー・ユニットリーダー	生活支援・相談援助等に関する 高度 かつ 熟練 のスキルを有している ケアや利用者サービスに関する想定しがたい問題やトラブル等にも対応することができる 職員のメンタルヘルスに対応する 基本的 スキルを有し、「ケアする人のケア」ができる
スタンダード 短大、専門卒	スタンダード (レベル5)	サブリーダー	例外的な対応を要する案件であっても、被介護者の状態や状況に応じた介護を行うことができる 被介護者やその家族等への精神的支援や援助のために、現状や支援内容に関し、適切に説明し、理解を得ることができる 自立支援介護に関する 基本的 スキルを有し、実践活用できる
ベーシック 実務者研修 (450h)	ベーシック (レベル4)	ケアスタッフ	通常の介護対応範囲内において、利用者の状況に合わせた介護を行うことができる 被介護者やその家族との円滑なコミュニケーションを通じて、良好な関係を構築することができる
エントリー 初任者研修(130h)	エントリー (レベル3)	ケアスタッフ (アシスタント)	生活介助や支援等にかかわる定型の難易度が低い業務を遂行することができる 被介護者やその家族への挨拶、介助前の声掛け、傾聴等の 基本的 なコミュニケーションができる

4. 介護分野の学習成果マトリクス策定事例(態度)

	レベル	組織内の役割	態度
アドバンス 大卒	アドバンス (レベル6)	フロアリー ダー・ユニッ トリーダー	管轄組織の運営に関し、現場責任を負っていることを自覚し、実行責任・説明責任・結果責任を果たしている
			常に自律的に判断し、行動している
			日常業務・サービス等の改善や革新の取り組み、部下の育成等に主体的なリーダーシップを発揮している
スタンダード 短大、専門卒	スタンダード (レベル5)	サブリーダー	ケアスタッフの監督・指導に関する責任を自覚している
			職場の問題発見・改善等に、主体的かつ率先した取り組みを行っている
ベーシック 実務者研 修 (450h)	ベーシック (レベル4)	ケアスタッフ	任された業務に関し、できる限り自ら判断することを心掛けて取り組んでいる
			任された業務は最後までやり遂げる責任を自覚している
エントリー 初任者研 修(130h)	エントリー (レベル3)	ケアスタッフ (アシスタ ント)	挨拶、呼びかけへの返事、感謝、お詫び等、他者とのかわりに関する 基本的 な態度・マナーが身についている 他者との協働に必要な素直な態度、協調的姿勢、誠実さ等を持っている

4. 介護分野の学習成果マトリクス策定事例(応用)

	レベル	組織内の役割	応用
アドバンス 大卒	アドバンス (レベル6)	フロアリーダー・ユニットリーダー	介護にかかわる一連の過程に関し、責任者としてPDCAを回している
			日常業務の有効性・効率性や介護サービス品質を自己点検・評価し、コスト視点を持ちながら、改善に取り組んでいる
			仕事・役割の付与、動機づけ、スーパーバイズ（指導・助言）、評価等を通じて部下を育成し、職場目標の達成に取り組んでいる
			他の職種のスタッフに働きかけ、 高品質 なサービス提供に向けての連携を進めている
			地域包括ケアにかかわるシステム及び公助・共助・互助・自助の考え方を理解し、取り組みを実践している
スタンダード 短大、専門卒	スタンダード (レベル5)	サブリーダー	ケアスタッフの仕事・役割の付与及び監督・指導を行っている
			日常業務を通じて、ケアやサービスの問題点を発見し、その改善・解決に取り組んでいる 施設や職場を明るく活気のある場にするための工夫や改善に取り組んでいる
ベーシック 実務者研修 (450h)	ベーシック (レベル4)	ケアスタッフ	定型業務について、自らの知識・技能を的確に活用して、完全に遂行している
			非定型業務について必要に応じ、指示を仰ぎながら遂行している
エントリー 初任者研修 (130h)	エントリー (レベル3)	ケアスタッフ (アシスタント)	定型業務を管理・監督者の趙苦節の監督の下、決められた手順に従い遂行する

4. 介護分野の学習成果マトリクス策定事例

【背景】 成長分野における実践的な職業能力の評価・認定制度（キャリア段位制度）

介護学習プログラム体系/富士山モデル		日本の介護教育・資格とキャリア段位の対応			NQF			
	キャリア 段位 4は、 資格 枠組 み5レ ベル	キャリア 段位	資格	教育訓練	オーストラ リア	ドイツ	インドネシア	
		7			AQF	DQR(EQF)	IQF	
		6	認定介護福祉士 (日本介護福祉士会) 管理介護福祉士					
		5	(介護福祉士養成施設協会) ※上記団体及び敬心学園研究プロジェクトにて検討中					
		4	介護福祉士(国 家資格)	養成課程修了 (1850時間)実 務者研修+国家 試験合格				
		3		実務者研修終 了(450時間)	Home & community care Life style Cordinater CertificateIV	Altenpfleger (3years/4600h) Level.4		
		2	旧ホームヘル パー	初任者研修 (130時間)	Care Worker CertificateIII			敬心学園文科 委託研究エン トリーレベルプ ログラム(50時 間)
	1	仮称:ケアサ ポーター	敬心学園文科委 託研究エントリー レベルプログラム (50時間)				Level.1~2	

敬心学園(2019)国際通用性と地域性を踏まえた介護人材養成プログラムのモジュール開発プロジェクト:26より引用

更新版

RTEQ 第三段階教育
研究センター
Research Centre for Tertiary Education and Qualifications



成果報告書Vol.22

『分野別学修成果可視化と国際的分野間横断体系化による職業実践専門課程の質保証・向上(2)
ー7専門分野の学修成果 マトリクスー』: 84-85.

国立大学法人九州大学 第三段階教育研究センター 事業責任者 吉本圭一

2020年2月28日発行

<https://rteq.kyushu-u.ac.jp/index.html>

介護分野における外国人の戦略的受け入れ に関わる取り組み

ご清聴ありがとうございました！
Thank you for your Attention!